高瀬川マップ

高瀬川 1614 年（慶長 19 年）開削記念
京都 2018 年版 *kyoto city*

高瀬川音楽祭 2018
音でつながる「まち」がつながる
http://takasegawaongakusai.com

2018/08-8000
発行：高瀬川マップ作成委員会
協力：高瀬川開削 400 周年記念事業検討会議
高瀬川音楽祭実行委員会

この取組は、南区役所の
平成 30 年度「みなみ力で頑張る！区民応援事業」
による補助金を活用しています。

高瀬川ホタルのタベ 2018
6 月 4 日（月）～ 10 日（日）

みそぎ川ホタル
5 月下旬～6 月上旬

瑞泉寺
高瀬川開削中に発見された
豊臣秀吉の石棺をわらうため
角倉了以が建立した寺。

菊浜・高瀬川のホタル
5 月下旬～6 月上旬

第 2 回東高瀬川ホタルのタベ
6 月 2 日（土）19:30 ～
稲荷惣～下平田橋間

新高瀬川
1935（昭和 10）年 鴨川大掃水
以降に開削。

0m　500m　1000m

高瀬川音楽祭 2018

音でつながる 「まち」がつながる
http://takasegawaongakusai.com

7月21日（土）
午後1:30開場，2:00開演
高瀬川音楽祭 2018
オープニングイベント
会場：京都市教育総合センター
永松記念ホール
京都市下京区河原町通仏光寺西入北側
出演：京都市立下京中学校 吹奏楽部
料金：入場無料

9月23日（日）
午後3:30（雨天中止）
銅駝 高瀬川音楽祭
会場：がんこ 高瀬川二条苑（高瀬川源流庭園）
中京区木屋町通二条下ル東生洲町４８４-６
料金：無料。
※お席のご予約無しでもご入場いただけます。

10月27日（土）
午後1:00開演
崇仁 高瀬川音楽祭
会場：京都市地域・多文化交流
ネットワークセンター
京都市南区東九条東岩本町31
（京京都駅八条口から徒歩15分）
出演：京都市立芸術大学生 他　料金：無料

11月24日（土）
午後2:00（予定）
東九条音楽祭プレイベント
クラシックギターコンサート
会場：Books×Coffee Sol.
南区東九条西岩本町16-2
（京都駅八条口から乗へ徒歩５分）
出演：Trio chouchous, 等々力成実 他

11月25日（日）
東九条音楽祭
午後2:00開演
会場：故郷の家・京都 雲史（クンシ）ホール
南区東九条南松ノ木町47（九条高瀬川下ル300m）
料金：無料（カンパ制）
主催：東九条音楽祭実行委員会
URL:https://www.facebook.com/higashikujyoongakusai/

立誠、菊浜、南浜での音楽祭につきましても、
７月から12月までの期間で企画中です。

日時、場所等詳細が決まり次第、随時ホームページにて
お知らせ致します！

http://takasegawaongakusai.com をご覧ください。

イベントのお問い合わせ等は、
takasegawaongakusai@gmail.com までどうぞ。

「 高瀬川音楽祭 2018 」

京都の街中を流れる高瀬川は、400年前に角倉了以・素庵による開削から約300年間、二条から伏見へと京の水運を担ってきました。

大正時代に入り運河としての役割を終えた後も高瀬川沿いの町衆によってまもられ、今日では桜や柳が美しい名所として人々の憩いの場となっています。

2017年３月には、京都市より「京都駅東南部エリア活性化方針」が示され、2023年の京都市立芸術大学の崇仁学区への移転、東九条地域の「若者」と「アートの実践」による活性化の方針が打ちだされました。

古くから時代の変化の潮流を捉え、京の文化の先端を担う拠点の一つでもあった高瀬川沿いのまちが、個性を持ちながら調和する「芸術交流文化圏」となって、文化芸術都市・京都のさらなる発展に寄与することを願い、「高瀬川音楽祭 2018」を企画しました。

1　開催の趣旨・目的

2016年、高瀬川開削400年を機に、高瀬川沿いに住む人々が集まり始まった「高瀬川音楽祭」は『おとでつながる「まち」がつながる』をコンセプトとして、高瀬川沿いの個性あるひとつひとつの「まち」で、そこに住む人々が、そのまちの持つ歴史的な建築や文化的な特色を生かした、音楽の催しを行います。

「高瀬川音楽祭」が高瀬川全体をつなぐ「表現と交流の場」となり、高瀬川とともに時代を超えてさたそれぞれの「まち」が持つ歴史・文化を再発見し、それを内外に発信し共有することで、

・まち同士の相互交流・連携による、相乗的な「まちづくり」の推進と、高瀬川沿いのまち全体の地域活性化
・高瀬川の景観保全・環境美化への啓蒙
・「高瀬川との共生」を軸とする、地域に根ざした音楽・芸術文化の醸成
を志向します。

2　開催概要

(1) 名称：高瀬川音楽祭 2018
(2) 日時：平成３０年７月２１日～１２月３１日
(3) 場所：二条から伏見までの高瀬川流域の各拠点
(4) 概要：詳左のページをご覧ください。
(5) 主催：高瀬川音楽祭２０１８実行委員会、高瀬川開削４００周年記念事務局
(6) 後援：京都市（申請予定）

3　問合せ先

高瀬川音楽祭２０１８実行委員会
メール　takasegawaongakusai@gmail.com
ホームページ　http://takasegawaongakusai.com

高瀬川音楽祭 ２０１８ 実行委員会
高瀬川開削400周年記念事務局

高瀬川と角倉家

高瀬川

都名所図会

清流園

京都の木屋町を南北に流れる高瀬川。今は静かに流れるこの小さな川は、江戸時代初期に角倉了以（すみのくらりょうい）と息子素庵（そあん）によって築かれた運河で、300年もの間の物流の大動脈として京都を発展させた川です。

今から400年前、徳川幕府によって政治の中心が江戸に遷ったことで、京都は衰退する運命にありました。そこで了以は水運によって京都を発展させようと考えました。了以は朱印船貿易で得た海外の先進の知識と技術を使い、保津川（桂川）、富士川、天竜川、鴨川など全国の名立たる河川を次々と開削（かいさく）しました。そして高瀬川の開削は150後円もの私財を投じた大事業で、「水運の父」了以の集大成となりました。残念ながら了以は高瀬川完成の直前に亡くなってしまいましたが、右腕である素庵がこれをしっかりと継承しました。

高瀬川は木屋町二条を起点に伏見まで流れています。当時伏見は、淀川舟運によって大阪と繋がる交通の要衝で、船場（せんば）として栄えていました。大阪から伏見に到着した荷物は、京都まで10kmあまり人や馬で運ばれていました。高瀬川が開削されたことで、京都は伏見を経由して大阪と繋がりました。まさに海のない京都に港ができたのです。

角倉家は高瀬舟に通船料を課して事業としました。事業の年間利益は20後円にもぼりました。その利益の再投資によって高瀬川はその後も改良整備され、雇用も生まれました。高瀬川沿いには家や店が建ち並び、次々に町ができました。こうして鴨川の河原であった木屋町は京都の中心地となりました。高瀬川舟運による経済効果は絶大で、一説によれば物価が半分にもなったそうです。高瀬川によって京都は江戸時代を通じて、江戸、大阪とならぶ三都として繁栄し続けました。

高瀬川の名は、浅瀬でも運行できる底の平たい高瀬舟から来ています。最盛期は160艘の高瀬舟が運行し、１日300トンもの荷が京都に運ばれました。荷物の揚げ降ろしは、高瀬川に舎重に設けられた舟入（ふないり）で行われました。舟入は二条から四条までの間に９つありました。現存するのは木屋町二条にある一之舟入（いちのふないり）のみで、国の名勝史跡となっています。

角倉の屋敷は高瀬川起点の木屋町二条に、上屋敷と下屋敷の馬場屋敷、樋口屋敷の３つがありました。上屋敷は本邸で、通船料を管理する役宅にもなっていました。樋口屋敷は、高瀬川の水量の管理する役宅でした。上屋敷跡は現在、日本銀行京都支店と京都銀行協会となり、屋敷は庭石と共に二条城に移築され清流園 香雲亭となっています。馬場屋敷跡は現在、ザ・リッツカールトンホテルとなっており、高瀬川延長の遺構も残っています。樋口屋敷跡は現在、がんこ高瀬川二条苑となっており、敷地内に高瀬川源流が流れています。高瀬川の水は、鴨川からみそそぎ川を通じて敷地内に取り入れられ、源流の庭石の隠れ具合で水量を確認したといいます。

了以は、代々将軍家に仕える医者と土倉（どそう）（金融業）を営む家に生まれ育ち、自らも土倉で大成功を収めた豪商でした。そんな了以がなぜ、晩年になってから命懸けの海外貿易や河川開削を行ったのでしょうか。それは角倉精神があったからに他なりません。角倉精神とは「共生」・「挑戦」・「慈悲」の３つで構成された事業家精神です。「共生」は、家訓の「他人に損失を与えてまで、自分に利を得てはいけない、言い換えれば「自他共に利を得る」ということです。「挑戦」は、単なる試みでなく、壮大な構想を持った先進的で創造的な事業を緻密な計画によって人生を懸けて実践することです。「慈悲」は仏教用語ですが、現代的にいえば「愛、思いやり」といったことで、「荒猪、貴徒」という蛮味も含まれます。これら３つの精神は互いに関係し合って、どれが欠けても事業は上手くいきません。激動の時代を生きた了以と素庵の生き様は、まさに角倉精神の実践そのものです。明治維新で角倉家は幸ば解体されてしまいましたが、角倉精神は今も一族に受け継がれています。

角倉宗家十七代当主　角倉 吾郎

京都 七条堀川
すみのくら
URL: suminokura.net
FAX: 075-351-4936
○ 角倉宗家十七代当主 角倉吾郎 講演会の開催
○ 角倉関連商品の企画・製造・販売
○ 角倉関連イベントの企画・運営
○ 角倉関連書籍の出版

Restaurant SUIKYO 翠京
優雅な空間で味わう
自慢の和洋ブッフェをお愉しみ下さい。
料金/2,700円（税込）営業/11:30~14:30(os.14:00)
（ご予約・お問合せ） 075-744-1012
ソラリア西鉄ホテル京都プレミア
三条 鴨川
〒604-8001 京都市中京区木屋町通三条上る大黒町 509 番地

創業昭和11年
天ぷら
天ぷら 美久仁

東九条マダン
2018年は
11月3日[土]
元・崇仁小学校
で開催！
雨天の場合は
4日[日]開催
マダン 市場 とは、「ひろば」という意味です
いっしょ つくろう みんなのまつり
東九条市場（マダン）
今年は、川でつながるマダンだよ～♪

元立誠小学校跡地活用
（仮称）ザ・ゲート立誠京都
2020年オープン予定
ヒューリック株式会社

おかげさまで創業130周年
京都ホテルオークラ
京都市中京区河原町御池 TEL075-211-5111
http://www.hotel.kyoto/okura/

musical instruments Watanabe
ギター・ベース・エフェクター・ウクレレは
京都本店 075-231-2778
ギター・ベース・ボーカル・ドラムなどのレッスンは
音楽教室 075-231-2951
ドラム・鍵盤・管楽・部室機は
京都デジタル&ドラム館 075-256-0238
〒604-0903 京都市中京区夷川上ル
ワタナベ楽器店

社会福祉法人 こころの家族
故郷の家・京都
〒601-8023　京都市南区東九条南松ノ木町47
TEL 075-691-4448　FAX 075-691-4424

Lunch&Cafe
きんぎょ食堂
TEL:076-351-4200

MIYAKO 都総合管理株式会社
－京都の総合管理会社だから出来ることがある－
環境 Ecology
安全 Security
快適 Comfortable
〒602-8233
京都市上京区堀川通中立売上ル福大明神町 119 番地の１
TEL/075-415-0001 FAX/075-415-1155

Hitokoe ひとこえ
京都・吉祥川畔
京カフェ ひとこえ 多奈加
京都市下京区西木屋町通松原上る清水町45ム
電話でのご予約・お問い合わせは
070-5664-2357　※木曜定休
FAX. 075-341-3591

特製ラーメン
大中
BAL横店
河原町BAL南玄関正面

社会福祉法人 カトリック京都司教区カリタス会
崇仁デイサービス うるおい
☎(075)342-2668
FAX(075)371-1033
E-mail: a.oomor@kazominosono.com

洛南音楽教室
室長：朴 実
新入生募集
誰でも1日分の曲を創り、演奏が出来るようになります
初歩から専門コースまで個人指導
年齢は問いません
電話：090-3976-9420
住所：京都市南区東九条西山王町７
URL：http://rakunan-music.com/
ピアノ・作曲・ソルフェージュ教えます。

お好み焼き
あずき
東九条で生まれた懐かしい味
ちょぼ焼き・赤ロックが大人気！
お昼：11:30am ～ 2:30pm
夜：5:00pm ～ 10:30pm
※日曜日は夜 10:00 まで
（ラストオーダーは閉店 30 分前）
定休日：月曜日
京都市南区東九条河西町 25 - 1
九条河原町交差点 南東入ってすぐ
電話：075-662-2789

NPO 法人ハーモニーきょうと
・ホームヘルパー派遣・
放課後デイサービス・その他
障害をもっても病気になっても貧でも、それぞれの役割を担いながら職場くく生きていくことの出来る社会をめざす NPO 法人です。
京都市伏見区深草瓦町 47 番地 フェリーチェ 47 １階
電話：075-748-6196
（不在時はメッセージを残してください。）
e-mail：harmony.kyoto@gmail.com
ホームページ：http://harmonykyoto.seesaa.net/

オーガニックコーヒーと
カレーがおいしい
ゆっくりズム・カフェ
電話：075-642-8876
営業時間：午前９時から午後６時半
定休日：日曜日・祝日
京都市伏見区深草西浦町六丁目101 番地
ふらっつぷらざ６ 隣接（深草東公園 北西）
京阪・藤森駅から徒歩５分
喫茶 うまち

マッサージ師
安井 美香
Yasui Mika
悠生（ゆうき）治療院
・身体の緩れを癒します。
・「生きる」応援＝訪問マッサージもしています。
〒612-0029 京都市伏見区深草西浦町 6-31
フラッツぷらざ 4F
TEL: 090-3703-4538
E-mail:yu-ki2012@ezweb.ne.jp
URL:https://www.yukicure.com/

高瀬川の歴史と高瀬川保勝会

高瀬川が約 400 年前の慶長 19(1614) 年に角倉了以・素庵によって開削され、大正のはじめまで、約 300 年間、京都市内と伏見間の水運として利用されました。

しかし、明治 27(1894) 年の琵琶湖疏水（鴨川運河）の完成にともなって、輸送物資量は大幅に減少してしまいました。

高瀬川保勝会の歴史は、大正 6(1917) 年に二条船溜まり、今の「一ノ船入」の埋め立て計画に反対する「高瀬川保存同盟会」の設立に始まります。

大正 9(1920) 年に水運が廃止されることになり、高瀬川にふたをして木屋町通に路面電車を通す「暗渠化計画」が、京都市で検討されました。

その大正 8(1919) 年の高瀬川暗渠化計画の反対にあたり、「高瀬川保存会」と名称を改め、反対の声を上げ、その結果、路面電車の木屋町線を拡幅する工事は、河原町通に変更され、昭和 9(1934) 年、「一ノ船入は国史跡」に指定されました。

昭和 34(1959) 年には、再び、高瀬川暗渠化・駐車場化が論争されました。

「高瀬川保存会」は、昭和 20(1945) 年に「高瀬川保勝会」に名称を変更したのち、昭和 61(1986) 年に銅駝、立誠、永松の各保勝会に分かれました。

このような保勝会の歴史の中で、平成 16(2004) 年８月に菊浜高瀬川保勝会が設立され、400 周年を翌年に迎える平成 25(2013) 年に、銅駝、立誠、永松、菊浜の４学区で、高瀬川一斉清掃をはじめました。

そして、平成 26(2014) 年に、４学区で 400 周年記念事業を開催するとともに、菊浜で記念式典と高瀬川音楽祭を開催しました。401 年目は、途切れ途切れではありますが、二条から伏見までつなげ、402 年目には、東九条に参加していただき、開催エリアを年々拡大させてきました。

そして、2017 年、403 年目の年は、崇仁、東九条が高瀬川一斉清掃参加され、さらに、崇仁高瀬川保勝会の設立という、保勝会の歴史として新たな一歩となりました。

この 400 年続いた高瀬川を、このさきさま 400 年残すため、「高瀬川との共生」を理念とし、高瀬川の流れを護り、そして、高瀬川の景観を保ち、さらに、環境にやさしいまちをめざし、「美しいまちをつくり、そのまちを永く後世に伝えるため、広く「環境」をキーワードに、高瀬川一斉清掃などの取り組みを展開してまいります。